

教職員 各位

FD委員会委員長

法学部授業公開のご案内

法学部では下記のとおり、授業公開を実施いたしますので、
ご案内申し上げます。

<記>

1. 公開日程 11月16日(金)～11月30日(金)
2. 公開対象 全専任教員担当の各1講義
(添付ファイルのスケジュールをご参照ください)
3. アンケートへのご協力
(添付ファイルのアンケートをご利用のうえ、
アンケートにご協力ください)

以上

法学部授業公開日程表(2007)

授業公開日時	担当	授業科目	教室	授業概要	コメント
11/16(金)1限	浮田 徹	憲法Ⅱb(統治機構)	1062	平和主義と憲法9条の解釈について(あくまで予定)	パワーポイント的なものをごくわずかに使いますが、基本的には板書です。
11/16(金)2限	相馬 哲郎	租税法Ⅱ	542	法人税法の損金(売上原価等)の説明を予定	
11/19・26(月)4限	中沼 丈晃	政治と政策	1133	権力と国家に関して身近なテーマを使って初歩的な説明をしています。	学生と「やりとり」しながら授業を進めています。見学される先生方とも「やりとり」させていただきたく思います。教室が狭いので、お座りいただくのが最後列とは限らないことをご承知ください。
11/20(火)2限	岡部 崇明	倒産法	1153	倒産法上の権利としての相殺権	破産手続きの授業の中で民法の理解を深めるという方針をとっている。
11/20(火)2限	櫻原 義比古	労働保護法	1123	労働契約の成立とその展開	労働法の基礎から発想できるよう何度も基本についてわかるまで説明したい。
11/20・27(火)2限	那須 耕介	法思想史	1143	ルネッサンス・宗教改革のあたり	再履修生のみが受講する科目ですのでも少人数です。
11/21(水)2限	寺沢 知子	民法総則	551	意思表示のあたり	今年は、半年・週2回の授業なので、穴あき問題を配布してこれを中心に学期末試験問題にすると、学生に伝えています
11/21(水)3限	小山 昇	国際私法Ⅱ	531	国際親族法の後半部分(予定)	少人数の授業です。
11/21(水)3限	糟谷 英之	国際社会と法	552	国際法の法源-条約について	一年生配当科目であるので、できるかぎりわかりやすく講義することを心がけたい。
11/21(水)4限	亀井 紘	(世界の政治)政治学概論Ⅱ	1124	現代の世界政治における対立の構図について説明する予定。	
11/22(木)4限	牧田 勲	日本女性史	543	近世の女性(長屋の中の女たち)(予定)	絵画資料を用いての授業を行う。
11/22・29(木)3限	木村 和成	民法Ⅵ(不法行為)	1122	特殊の不法行為(予定)	3年生以上配当科目。受講者数は少ないが、それだけに意識の高い学生が多いように思う。
11/26(月)2限	河上 元康	刑事訴訟法Ⅱ	1133	刑事訴訟法Ⅱ(起訴から公判手続、証拠法を主として取り上げる)	当日が授業の進行として、どこまで進んでいるか現時点で確定できないが、平常の授業内容を公開することになる。
11/26(月)4限	牛丸與志夫	商法Ⅲb(会社法2)	1153	会社法の持分会社の規制	講義の内容の理解を深めるために、授業中に応用問題をとかせて、応用力がつくように指導している。
11/27(火)2限	金谷 重樹	行政法の基礎理論Ⅱ	552	処分あたり	毎回、適宜レジュメを配布している。
11/27(火)2限	三成 美保	西洋の裁判の歴史	551	ナチスの民族裁判所-「司法殺人」の背景	①わかりやすい授業とするために、パワーポイントを利用してカラフルな絵や図を豊富に取り入れる。DVDも利用する②眠くならないように、配布資料に空欄を設け重要用語を記入させる。③学生が記入中には話を止めるなど、学生の反応に配慮しながら講義を進める。④気分転換と講義ポイント確認のために、途中2回程度のクイズを出して解答させる。⑤講義内容の理解程度を知るために各講義最後に確認ペーパーに要点をまとめさせて質問・感想も聞く。1年生対象。
11/27(火)3限	河原 匡見	国際関係論	1153	国際関係におけるアクター(主に国家)の力の行使の形態について	最近の国際情勢を事例として取り上げながら解説する予定です。
11/27(火)4限	石井 信輝	スポーツと法律	1152	フランスのスポーツ法典(予定)	フランススポーツ法典を資料として用いる予定。
11/28(水)2限	松永 信一	英語で読む政治	ゼミ室(1)	アメリカ政治の基本的事項	英語の勉強に偏重されがちですが・・・
11/28(水)3限	木村 秀一	有価証券法	551	人的抗弁の制限(予定)	アスリート学生がいけないときは、私語がなく、隣の教室の講義も聞こえるぐらい静かである。
11/30(金)3限	家本 真実	物権法	551	占有権について	占有権の基礎概念について

【聴講についてのご注意】

- ① 法学部専任教員は1コマ以上は聴講をして、アンケートにご記入ください(他学部の先生は、教務課より配信されたメールの添付アンケートをご利用下さい)。
- ② 各授業の担当教員は、聴講者用に1番後ろの席に学生が座らないようあらかじめ注意をしておいてください。
- ③ 聴講者は途中退室して下さって結構ですが、その場合は授業の邪魔にならないようご配慮をお願いします。

2007年10月31日

2007年10月25日 法学部FD委員会

2007年度法学部授業公開アンケート

聴講講義名「 _____ 」

聴講者氏名 _____

1. 講義内容について、よいと思った工夫は何ですか？ 具体的に列挙してください。

- 1)
- 2)
- 3)
- 4)
- 5)

2. 講義手法について、よいと思った点は何ですか？ 具体的に列挙してください。

- 1)
- 2)
- 3)
- 4)
- 5)

3. その他、よいと思った点を自由にご記入ください。

提出締切＝2007年12月1日（土）：事務室設置のBOXにお入れ下さい。

ご協力有難うございました。